

< 発達臨床支援高度化コース科目 >

W20200 学校コンサルテーション・教育相談演習 (必修)

Seminar in School Consultation

尾崎啓子 教授・櫻井康博 教授 (実務家教員)

学校臨床における教育相談について、①事例研究、②保護者理解と対応、③学校コンサルテーションのあり方、④校内委員会の有効な運用、⑤他機関との連携、専門家との協働のあり方を探る。学校での生活や学習につまずきをもつ児童生徒の担任教師や学校へのコンサルテーションの実践に必要な理論を修得し、求められる技術を育成する。

W20210 発達障害心理学の実践と課題

Psychological Analysis of Educational Praxis for Children with Developmental Disabilities

葉石光一 教授・長江清和 教授 (実務家教員)

発達障害児の教育支援において必要となる心理学的事項を理解し、それを支援の実践に役立てる方法を学ぶことを目的とする。発達障害児の教育的支援の実践において配慮すべき「動機付け」「自己効力感」「自尊感情」「メタ認知」「実行機能」について基礎知識を学習し、発達障害児の心理特性にそった支援計画の立案に役立てる力を育成する。

W20220 重度・重複障害児の教育実践と課題

Education of Children with Severe and Multiple Disabilities

細淵富夫 教授・櫻井康博 教授 (実務家教員)

病弱児等の教育の歴史と意義を概観しつつ、現代の教育課題の理解を深めることを目標とする。特に医療的ケアを有する児童生徒の教育実践研究を分析し、病気療養児や重い障害のある児童生徒のための授業づくりの力量を高める。

W20230 ソーシャルサポート・ネットワーク演習

Seminar on Social Support Network

宗澤忠雄 准教授・櫻井康博 教授 (実務家教員)

貧困や虐待など特別の困難を抱える障害のある子どもへの地域における連携支援について、①学校教育・保健・福祉・医療等の連携支援に関する先行諸研究を明らかにし、②貧困・虐待の連携支援に関する詳細な事例検討を実施し、③学校の教育的支援の充実に資するソーシャルサポート・ネットワークの構築と連携の在り方を検討する。以上を通じて、障害のある児童生徒を学校を核に地域連携で支援するために必要な力を育成する。

W20240 特別支援教育コーディネーター演習

Seminar in Special Needs Education Coordinator

名越斉子 准教授・長江清和 教授 (実務家教員)

①先行事例をもとに、エビデンスに基づく学校コンサルテーションの在り方を議論し、②学校コンサルテーションの提供、活用を行い、③実地事例の報告・協議を行う。地域の学校への学校コンサルテーションと、その活用に必要な力を育成する。

W20250 特別支援教育実践研究

Seminar in Practice of Special Needs Education

山中冴子准教授・櫻井康博 教授 (実務家教員)

特別支援教育の実践論を学びつつ、各種の実践報告を収集し(場合によっては、参加者の実践を報告してもらう)、分析することを通して、特別支援教育分野で蓄積されてきた理論と実践を通常教育分野にどのように関連させることができるのかを考える。実践を報告する力、実践を分析する力、実践を議論する力の育成を目指す。

W20270 発達臨床アセスメント演習

Seminar in Assessment of Learner with Special Educational Needs

名越斉子 准教授・長江清和 教授(実務家教員)

特別な教育的支援を必要とする子どものニーズについて、関連する内的、外的要因およびそれらの関連から理解し、効果的な支援のあり方を学ぶことを目的とする。子どもの認知・学力・行動を適切にアセスメントする力、アセスメントの解釈とそれに基づく支援を立案する力を育成する。

W20290 学校臨床心理学実践演習

Practical Seminar in School Clinical Psychology

澤崎俊之 教授・長江清和 教授(実務家教員)

①幼児・児童・生徒理解の意義と方法、②問題行動の生態学的理解と組織的対応、③教育相談、生徒指導の理論的基盤と方法、④予防的・開発的生徒指導、教育相談の意義と方法、⑤他機関との連携、⑥教師の成長、について学修する。学校臨床心理学に関する理論を修得し、生徒指導・教育相談に関する実践的力量を育てる。

W20300 カウンセリング実践演習

Practical Seminar of Counseling

堀田香織 教授・棕田容世 准教授

学校の外の不登校児童生徒たち、母子家庭の現状と支援、離婚家庭の子どもと別れて暮らす父親との面会交流、家庭裁判所の離婚調停と子どもたち、虐待事例における児童相談所と学校との連携、性的マイノリティ LGBT と学校、保護者対応の困難事例、スクールカウンセラーと教員の連携など、現在学校が抱えるテーマについて適宜ゲストスピーカーをお呼びしながら、問題提起し討論を行う。